

自然とふれあうことが大好きでいちご農家に（伊豆の国市）

R6.1.18訪問



お名前	望月 浩平さん
就農した時期	2016年9月（就農7年目）
栽培品目	いちご（紅ほっぺ、きらび香）
栽培面積	28a（ハウス9棟）
販路	JAへ全量出荷
働き手	本人・妻・パート6名



■ 就農したきっかけ

子供の頃から自然とふれあうのが大好きで、農業にあこがれていました。就職しサラリーマンとなった後も、色々と農業に関する情報収集を行っていました。そこで伊豆の国市のいちごと出会い収益もよかったことから、いちご農家として就農しました。

■ 就農して苦労したこと

いちごの収穫シーズン終盤と次作の苗づくりの時期が重なっており、就農当初は段取りがうまくいかず、育苗に手が回らなかったため病気を発生させてしまいました。今では優先順位を決めて段取りよく作業できているためうまくいっています。いちごはきらび香を栽培していますが、きれいに三角形になってくれないものもあり、苦労しています。

■ 営農するにあたり工夫したこと

まわりのいちご農家さんから常に情報収集し、技術を積み重ねていきました。

■ 新規就農を目指す方へメッセージ

就農する前に売上げ、経費、借入金、保険料などのデータで10年程度シミュレーションし、しっかり生活できるか確認することが大事だと思います。施設園芸は初期投資がかなりかかるため、よく考えて就農しましょう。就農したら、焦らずコツコツと技術を積み重ねていきましょう。